

セクション1 : 化学物質の特定および会社の特定

製品ID

製品フォーム : 混合

商品名 : セラミックリリース (タイプ1)

物質または混合物の適切な識別された用途および推奨された用途

物質/混合物の使用 : 3D金属印刷のための原料

安全データシートのサプライヤの詳細

会社

MarkForged, Inc

85校舎

ウォータータウンMA 02472

T : 844-700-

1035 (午前9:00~午後6:00) EST (東部基準時)

support@markforged.com

www.markforged.com

緊急電話番号

緊急番号 : (CHEMTREC) +(81)-345209637

セクション2 : 危険有害性の要約

物質または混合物の分類

GHS-JP分類分類されていない

ラベル要素ラベリングは適用されません

その他の危険この製品は固体フィラメントです。処理中、最も重要な暴露経路は、煙の吸入（呼吸）によるものである。ヒュームが吸入されると、インフルエンザに似た症状を示す金属ヒューム熱として一般に知られている状態を引き起こす可能性があります。症状は4-

12時間遅れることがあり、突然の喉の渇き、口の中の甘い、メタリックな、またはファウルな味で始まります。その他の症状には、気道の咳や乾燥が伴う上気道炎、倦怠感、全身倦怠感などがあります。発熱、悪寒、筋肉痛、軽度から重度の頭痛、吐き気、時折嘔吐、誇張された精神活動、多量の発汗、過剰な排尿、下痢および衰弱も起こり得る。暴露は、既存の眼、皮膚、または呼吸器系の状態を悪化させる可能性がある。可燃性の粉塵である物質が含まれています。製品が処理され、粉塵が発生し、発火源によって分散すると、可燃性粉塵の爆発を引き起こす可能性があります。ほこりのレベルを最小に保ち、適用される規則に従ってください。

セクション3 : 成分の組成・組成

物質または混合物の区別 : 混合

名	濃度	式	関門番号		CAS番号。
			CSCLいいえ	ISHLいいえ	
酸化アルミニウム (Al 2 O 3)	57.5 - 58%	Al 2 O 3	(1)-23	(1)-23	1344-28-1
酸化ホウ素 (B 2 O 3)	<0.03%	B 2 O 3	(9)-2403;(1)-71;(1)-593	(9)-2403;(1)-71;(1)-593	1303-86-2
酸化カルシウム	<0.03%	CaO	(1)-189	(1)-189	1305-78-8
酸化マグネシウム (MgO)	<0.03%	MgO	(1)-465	(1)-465	1309-48-4
酸化鉄 (Fe 2 O 3)	<0.01%	Fe 2 O 3	(5)-5188;(1)-357	(5)-5188;(1)-357	1309-37-1
二酸化チタン	<0.01%	O2Ti	(5)-5225;(1)-558	(5)-5225;(1)-558	13463-67-7
無水マレイン酸	<0.001%	C4H2O3	(2)-1101	(2)-1101	108-31-6

セラミックリリース（タイプ1）

安全性データシート

JIS Z 7253及びJIS Z 7252

セクション4：応急措置

応急処置の説明

応急処置の一般

：無意識の人には絶対に口から何かを与えないでください。体調が悪い場合は、医師の診察を受けてください（できるだけラベルを表示してください）。

吸入後の救急処置

：適切な呼吸保護具を使用して、暴露された人をすぐに新鮮な空気のある場所に移動させる。暴露された人に咳、嘔吐、鼻を吹きかけてほこりを取り除くように促す。直ちに毒性センター、医師または救急医療サービスに連絡してください。

皮膚接触後の応急処置

：汚染された衣服を脱ぐ。影響を受けた部分を少なくとも5分間水で湿らせます。刺激が発症または持続する場合は、医師の診察を受ける。

アイコンタクト後の応急処置

：少なくとも5分間水で慎重に洗い流す。コンタクトレンズを外してください（存在する場合）。すすぎを続ける。刺激が発症または持続する場合は、医師の診察を受ける。

摂取後の応急処置

：含嗽。嘔吐を引き起こさないでください。医師の診察を受ける。

応急処置と措置における個人の保護

：適切な個人用保護具（PPE）を使用すること。

最も重要な症状と効果、急性と遅延の両方

症状/効果

：重大な危険を伴うと予想される通常の使用条件下では、加工または物理的変化の間、フレークまたは粉末は、気道、目、皮膚の刺激を引き起こし、有害である。溶融した物質は、有毒で有害なフュームを放出することがある。

吸入後の症状/影響

：処理中、最も重要な暴露経路はほこりや煙の吸入（呼吸）による。ヒュームが吸入されると、インフルエンザに似た症状を示す金属ヒューム熱として一般に知られている状態を引き起こす可能性があります。症状は4-12時間遅れることがあり、突然の喉の渇き、口の中の甘い、メタリックな、またはファウルな味で始まります。その他の症状には、気道の咳や乾燥が伴う上気道炎、倦怠感、全身倦怠感などがあります。発熱、悪寒、筋肉痛、軽度から重度の頭痛、吐き気、時折嘔吐、誇張された精神活動、多量の発汗、過剰な排尿、下痢および衰弱も起こり得る。暴露すると、咳、粘液分泌、息切れ、胸部圧迫、またはアレルギー/感作反応を示す他の症状を引き起こすことがある。ほこりは有害または刺激を引き起こす可能性があります。

皮膚接触後の症状/効果

：煙や金属粉との接触は皮膚を刺激する。熱い溶湯と接触すると、熱傷が発生します。ほこりは皮膚のひだの刺激を引き起こすか、きつい衣服との接触で接触することがあります。長期間暴露すると皮膚刺激を引き起こすことがある。

目の接触後の症状/効果

：金属加工中。ミル粉碎や物理的な変化に起因する塵は、目の炎症を引き起こす可能性があります。熱分解または溶融した材料からの煙は目に刺激を与える可能性があります。浮遊粒子や欠けたスラグによる機械的損傷が可能です。目に多少の刺激を与えることがある。

摂取後の症状/影響

：摂取は潜在的暴露経路とは考えられていません。飲み込んだ場合、悪影響が生じることがあります。

慢性症状

：通常の使用条件下では予期しない。アルミニウム：細かく粉碎したアルミニウム粉末を吸入すると、肺線維症を引き起こすことがある。分解した酸化鉄煙霧を吸入すると、刺激やインフルエンザ様の症状を引き起こすことがあります。酸化鉄は有害ではありません。酸化鉄粉を繰り返し吸入すると、シデロシスが良性の状態になることがあります。シリコン：慢性気管支炎を引き起こし、気道を狭くすることがあります。吸入による二酸化チタンの粉塵への繰り返しまたは長期の暴露は、気道がんの原因と考えられている。

即時の医療上の注意と必要な特別処置の指示

暴露または関連する場合は、医師の診察を受け、注意を促す。医師の助言が必要な場合は、製品の容器やラベルを手元に置いてください。

セラミックリリース（タイプ1）

安全性データシート

JIS Z 7253及びJIS Z 7252

セクション5：消火措置

消火剤

- 適切な消火剤 : 乾燥砂;クラスD消火薬剤（金属粉末火災の場合）。
- 不適切な消火剤 : 二酸化炭素（CO2）。水。溶融した物質が含まれているときは水を使用しないでください。水と接触して激しく反応することがあります。重水を使用しないでください。重い水を使用すると、火災が発生する可能性があります。

物質または混合物から生じる特別な危険

- 火災の危険 : 処理から発生する粉塵は粉塵の爆発の危険をもたらす可能性がある。
- 爆発の危険 : 空気中の粉塵爆発の危険性。
- 反応性 : 周囲温度および通常の使用条件下で安定。通常の下では、危険な反応は起こらない。

消防士のアドバイス

- 予防措置火災 : 化学火災に対処する場合は注意してください。
- 消防の指示 : 火災や蒸気の分解による煙を吸い込まないでください。金属を燃やさないでください。
- 消防時の保護 : 消防士は、潜在的な有害な燃焼および分解生成物から保護するために、NIOSH認可の自給式呼吸装置を含む完全なバンカギアを使用する必要があります。呼吸器の保護具を含む適切な保護具なしで火災区域に入らないでください。
- その他の情報 : ほこりの爆発の危険性。

セクション6：漏出時の措置

個人用注意事項、保護具および緊急時の処置

- 一般的な措置 : 目、皮膚、衣類に長時間接触させないでください。ほこりの吸入を避ける。ほこりの発生を避ける。発火源を除去する。熱、高温の表面、火花、炎、その他の発火源から遠ざけること。喫煙禁止。
- 二次的事故に対する予防措置 : ホコリを避けてください。換気エリア。発火源を除去する。
- 非緊急要員の場合
- 保護装置 : 適切な個人用保護具（PPE）を使用すること。
- 緊急時の対応 : 不要な人員を避難させる。
- 緊急時対応者用
- 保護装置 : クリーンアップ乗組員に適切な保護具を装備する。
- 緊急時の対応 : 換気エリア。現場に到着すると、最初のレスポンスは、危険物の存在を認識し、自分や公衆を保護し、地域を確保し、条件が許す限りすぐに訓練された人員の援助を求めることが期待されます。

環境に関する注意事項

下水道や公共水域への侵入を防ぎます。

封じ込めと浄化のための方法と材料

- 封じ込め : 適切な障壁を備えた固体のこぼれを含み、移動や下水や河川への流入を防止する。流出の掃除中に粉塵が発生しないようにする。
- 浄化のための方法 : 直ちにこぼれを清掃し、安全に廃棄する。適切なフィルタを使用して、クリーンアップ中に防爆真空を使用してください。他の物質と混合しないでください。真空掃除が好ましい。掃除が必要な場合は、粉塵抑制剤を使用してください。火花の発生しない工具を使用する。関係者に流出した場合は、担当機関に連絡する。

他のセクションへの参照

暴露防止および個人保護についてはセクション8を、廃棄処分についてはセクション13を参照してください。

セラミックリリース（タイプ1）

安全性データシート

JIS Z 7253及びJIS Z 7252

セクション7：取扱いおよび保管上の注意

安全な取り扱いのための注意事項

処理時の追加の危険

： 点火源による塵埃の蓄積およびばらつきは、可燃性粉塵の爆発を引き起こす可能性があります。ほこりのレベルを最小に保ち、適用される規則に従ってください。煙霧を吸入すると、金属煙熱が発生することがある。溶けた金属と水は爆発的な組み合わせになる可能性があります。強酸との接触は可燃性の水素ガスを放出することがある。

安全な取り扱いのための注意事項

： 飲食や喫煙の前や仕事を辞めるときは、手やその他の暴露された部分を軽度の石鹼と水で洗う。目、皮膚、衣類に長時間接触させないでください。ほこりの吸入を避ける。ほこりの発生や拡散を避ける。熱、火花、炎、熱い表面から遠ざけること。喫煙禁止。

衛生対策

： 適切な産業衛生手順および安全手順に従って取り扱うこと。

安全な保管のための条件、非互換性を含む

技術的対策

： 適用される規制を遵守してください。ほこりの発生や拡散を避ける。爆発防止用の電気、換気、照明器具を使用する。静電気を避けるための適切な接地手順に従ってください。

保管条件

： 使用していないときは容器を閉めておく。乾燥した、冷たい、換気の良い場所に保管する。直射日光、極端に高い温度または低い温度、不適合な物質から離して保管してください。元の容器に入れて保管する。

互換性のない材料

： 強い酸、強塩基、強い酸化剤。還元剤。ポリ塩化ビニル（PVC）。水分。金属と接触する腐食性物質は可燃性の水素ガスを発生することがある。

特定の最終用途

3D金属印刷のための原料

セクション8：暴露防止および個人保護

制御パラメータ

酸化アルミニウム (Al ₂ O ₃) (1344-28-1)		
日本	露出制限 (JSOH)	【粉塵の職業暴露限界】 (クラス1) 呼吸可能な粉塵0.5mg / m ³ 総粉塵2mg / m ³
USA ACGIH	ACGIH TWA (mg / m ³)	10 mg / m ³
酸化ホウ素 (B ₂ O ₃) (1303-86-2)		
USA ACGIH	ACGIH TWA (mg / m ³)	10 mg / m ³
酸化カルシウム (1305-78-8)		
USA ACGIH	ACGIH TWA (mg / m ³)	2 mg / m ³
酸化鉄 (Fe ₂ O ₃) (1309-37-1)		
日本	露出制限 (JSOH)	【粉塵の職業暴露限界】 (クラス2) 呼吸可能な粉塵1mg / m ³ 総粉塵4mg / m ³
USA ACGIH	ACGIH TWA (mg / m ³)	5 mg / m ³ (呼吸可能な粒子状物質)
USA ACGIH	ACGIH化学品カテゴリ	ヒト発癌物質として分類されない
酸化マグネシウム (MgO) (1309-48-4)		
USA ACGIH	ACGIH TWA (mg / m ³)	10 mg / m ³ (吸入可能な粒子状物質)
USA ACGIH	ACGIH化学品カテゴリ	ヒト発癌物質として分類されない
二酸化チタン (13463-67-7)		
日本	露出制限 (JSOH)	0.3mg / m ³ ; 【粉塵の職業暴露限界】 (クラス2) 呼吸可能な粉塵1mg / m ³ 総粉塵4mg / m ³
USA ACGIH	ACGIH TWA (mg / m ³)	10 mg / m ³
USA ACGIH	ACGIH化学品カテゴリ	ヒト発癌物質として分類されない
無水マレイン酸 (108-31-6)		
日本	露出制限 (JSOH)	0.1ppm (0.4mg / m ³) 【天井】 0.2ppm (0.8mg / m ³)

セラミックリリース（タイプ1）

安全性データシート

JIS Z 7253及びJIS Z 7252

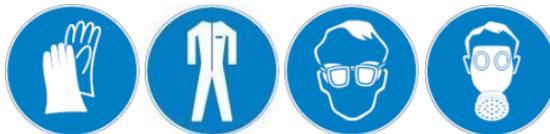
USA ACGIH	ACGIH TWA (mg / m ³)	0.01 mg / m ³ (吸入可能なフラクシオンおよび蒸気)
USA ACGIH	ACGIH化学品カテゴリ	皮膚感作物質、ヒト発癌物質として分類されない
他に分類されていない微粒子 (PNOC)		
USA ACGIH	ACGIH TWA (mg / m ³)	3mg / m ³ 呼吸可能なフラクシオン 10mg / m ³ 総塵
日本	TLV ISHL (04 2009)	0.025 mg / m ³ (ダスト) 暴露限界は、100%遊離シリカの値を用いて、式3.0 / (1.19 * (遊離シリカ%) + 1) から計算される。遊離シリカの割合が低いほど、暴露限界が高くなります。
日本	TWA JSOH OELs (2012年5月)	4 mg / m ³ (総ダスト)
日本	TWA JSOH OELs (2012年5月)	1 mg / m ³ (呼吸用粉塵)

生物学的限界データなし

露出制御

適切なエンジニアリングコントロール : 適切な眼/身体洗浄用具は、潜在的な暴露の近くで利用可能であるべきである。粉塵レベルを暴露限界以下に保つために、局所排気または一般的な希釈換気またはその他の抑制方法を使用する。電源装置には、適切な集塵装置を取り付ける必要があります。この製品の取り扱いに関わる局所排気換気および物質輸送システムなどのすべての粉塵抑制装置には、爆発防止用の通気孔または爆発抑制システムまたは酸素不足の環境が含まれていることが推奨されます。特に密閉された場所では、十分な換気を確保すること。静電気を避けるための適切な接地手順に従ってください。爆発防止用具を使用する。すべての国内/地方の規則が遵守されていることを確認する

個人用保護具 : 手袋。保護服。保護眼鏡。不十分な換気 : 呼吸保護具を着用する。



防護服のための材料

手の保護

目と顔の保護

肌と身体の保護

呼吸保護

サーマルハザード保護

その他の情報

: 化学的に耐性のある材料および布。

: 保護手袋を着用する。

: 化学薬品安全ゴーグル。

: 適切な保護服を着用する。

: 暴露限度を超えるか、または刺激が経験された場合は、承認された呼吸保護具を着用すること。不適切な換気、酸素欠乏雰囲気、または暴露レベルがわからない場合は、承認された呼吸保護具を着用する。

: 熱い物質で作業するときは、適切な防護服を着用する。

: 使用するときには、飲食したり、喫煙しないでください。

セクション9：物理的及び化学的性質

基本的な物理的および化学的性質に関する情報

物理的状态	: 固体
外観	: ソリッドフィラメント
臭い	: マイルド
臭いの閾値	: データなし
pH	: データなし
蒸発率	: データなし
融点	: 99~400°F (37.22~204.44°C)
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: データなし
自動点火温度	: データなし

セラミックリリース（タイプ1）

安全性データシート

JIS Z 7253及びJIS Z 7252

分解温度	: 275 - 475°C (527 - 887°F)
難燃性（固体、ガス）	: データなし
蒸気圧	: 無視できる
20°Cでの相対蒸気密度	: データなし
相対密度	: データなし
密度	: 1.6 g/cm ³
溶解度	: 水：不溶
分配係数：N-オクタノール/水	: データなし
粘度	: データなし
爆発限界	: データなし

その他の情報 データなし

セクション10：安定性および反応性

反応性

周囲温度および通常の使用条件下で安定。通常の条件下では、危険な反応は起こらない。

化学安定性

推奨される取扱いおよび保管条件下で安定（セクション7を参照）。

危険な反応の可能性

危険な重合は起こらない。

回避条件

湿気から保護する。互換性のない材料。直射日光、極端に高温または低温、および不適合な物質。火花、熱、炎、その他の発火源。粉塵の蓄積（爆発の危険を最小限に抑えるため）。

互換性のない材料

強い酸、強塩基、強い酸化剤。還元剤。ポリ塩化ビニル（PVC）。水分。金属と接触する腐食性物質は可燃性の水素ガスを発生することがある。

危険有害な分解生成物

熱分解により次のものが生成されます。ホルムアルデヒド。

セクション11：危険情報

毒物学的影響に関する情報

急性毒性（経口）	: 分類されていない
急性毒性（経皮）	: 分類されていない
急性毒性（吸入）	: 分類されていない

酸化アルミニウム（Al₂O₃）（1344-28-1）

LD50経口ラット > 15900mg / kg

LC50吸入ラット > 2.3 mg / l / 4h死亡は報告されていない。

酸化カルシウム（1305-78-8）

LD50経口ラット > 2000mg / kg

LD50皮膚ウサギ > 2500mg / kg

酸化鉄（Fe₂O₃）（1309-37-1）

LD50経口ラット > 10000mg / kg

酸化マグネシウム（MgO）（1309-48-4）

LD50経口ラット 3870mg / kg

二酸化チタン（13463-67-7）

LD50経口ラット > 10000mg / kg

無水マレイン酸（108-31-6）

LD50経口ラット 235mg / kg

LD50皮膚ウサギ 2620mg / kg

皮膚腐食性/刺激性 : 分類されていない

セラミックリリース（タイプ1）

安全性データシート

JIS Z 7253及びJIS Z 7252

深刻な眼の損傷/刺激	: 分類されていない
呼吸器官または皮膚感作性	: 分類されていない
生殖細胞変異原性	: 分類されていない
発がん性	: 分類されていない

酸化鉄（Fe₂O₃）（1309-37-1）

IARCグループ	3
----------	---

二酸化チタン（13463-67-7）

IARCグループ	2B
----------	----

生殖毒性	: 分類されていない
特定標的臓器毒性 - 一回暴露	: 分類されていない
特定標的臓器毒性 - 反復暴露	: 分類されていない
吸引の危険	: 分類されていない
潜在的な有害なヒトの健康影響および症状	: 利用可能なデータに基づいて、分類基準は満たされない。
その他の情報	: 分類されていない

セクション12：環境情報

毒性

水生急性	: 分類されていない
水生慢性	: 分類されていない
エコロジー - 一般	: 分類されていない。

酸化アルミニウム（Al₂O₃）（1344-28-1）

LC50フィッシュ1	> 100mg / l
EC50ミジンコ1	> 100mg / l
ErC50（藻類）	> 100mg / l
NOEC（急性）	> 50mg / l

酸化ホウ素（B₂O₃）（1303-86-2）

EC50ミジンコ1	370～490 mg / l（暴露時間：48時間 - 種：Daphnia magna）
-----------	---

酸化カルシウム（1305-78-8）

LC50フィッシュ1	50.6mg / l
------------	------------

無水マレイン酸（108-31-6）

LC50フィッシュ1	75mg / l
NOEC慢性藻類	150 mg / l

持続性と分解性

セラミックリリース（タイプ1）

持続性と分解性	未確立の。
---------	-------

生物蓄積性の可能性

セラミックリリース（タイプ1）

生物蓄積性の可能性	未確立の。
-----------	-------

酸化カルシウム（1305-78-8）

BCFフィッシュ1	（生物蓄積はない）
-----------	-----------

無水マレイン酸（108-31-6）

BCFフィッシュ1	（加水分解）
-----------	--------

土壌移動性データなし

その他の有害作用

オゾン層に有害	: 分類されていない
その他の情報	: 環境への放出を避ける。

セラミックリリース（タイプ1）

安全性データシート

JIS Z 7253及びJIS Z 7252

セクション13：廃棄に関する注意

廃棄物処理方法

廃棄物処理方法：地域、国、国際の規制に従って内容物/容器を処分する。
追加情報：空の場合、コンテナは危険な状態のままです。すべての注意事項を守ってください。

セクション14：輸送に関する情報

本書に記載されている出荷明細書は、SDSが作成された時点での一定の前提に従って作成されたものであり、SDSが発行された時点で既知であったかどうかにかかわらず、

UNRTDGに沿って輸送規制されていない

IATAIに沿って輸送規制されていない

IMDG / IMOに沿って輸送規制されていない

その他の情報データなし

セクション15：規制情報

規制情報

以下に該当しない場合は、化学物質管理法（CSCL）および労働安全衛生法（ISHL）から免除されています。

酸化アルミニウム（Al₂O₃）（1344-28-1）

労働安全衛生法	通知物質（法第57-2条、施行規則第18条第1項第2号、別表第9号） 酸化アルミニウム（条例番号：189）（）
水質汚濁防止法	指定化学物質（法第2条第4項、施行規則第3条3項）
外国為替および外国貿易管理法	輸出貿易管理令、別表1パラグラフ16（1）
上水道法	有害物質（法第4条第2項）、水質基準（省令第2003号、2003年）
じん肺法	粉塵作業（法第2条、施行規則第2条2項）

規制基準

AICS（Australian Inventory of Chemical Substances）に掲載されている
カナダDSL（国内物質リスト）に掲載
IECSC（中国で生産または輸入されている既存の化学物質の目録）
EECの目録に掲載EINECS（既存の商業化学物質の欧州インベントリ）
日本のENCs（既存化学物質および新規化学物質）の目録に掲載
日本のISHL（労働安全衛生法）に記載されています。
韓国ECL（既存化学物質リスト）に掲載
NZIoCに掲載（ニュージーランドの化学物質インベントリ）
PICCS（フィリピン化学・化学物質インベントリ）に掲載
米国に上場TSCA（有害物質管理法）の目録
米国SARA第313条の報告要件
カナダのIDL（成分表示リスト）
INSQ（メキシコ国家化学物質インベントリ）に上場
CICR（トルコの化学物質管理と管理）に上場
TCSI（台湾化学物質インベントリ）に上場

酸化ホウ素（B₂O₃）（1303-86-2）

労働安全衛生法	通知物質（法第57-2条、施行規則第18条第1項第2号、別表第9号） 三酸化二ほう素（条例番号：196）（）
水質汚濁防止法	有害物質（法第2条、施行規則第2条、廃水基準法第1条を指定する旨）
大気汚染防止法	有害大気汚染物質（中央環境審議会報告書第9号）
外国為替および外国貿易管理法	輸出貿易管理令、別表1パラグラフ16（1）
上水道法	有害物質（法第4条第2項）、水質基準（省令第2003号、2003年）
下水道法	水質基準物質（法第12条第2項第9条4項）
日本のPRTR法（PRTR法）	クラス1指定化学物質（法第2条第1項）2、施行令第1条（別添1）
土壌汚染対策法	指定有害物質（法第2条第3項、施行規則第1条）

規制基準

AICS（Australian Inventory of Chemical Substances）に掲載されている
カナダDSL（国内物質リスト）に掲載

セラミックリリース（タイプ1）

安全性データシート

JIS Z 7253及びJIS Z 7252

<p>IECSC（中国で生産または輸入されている既存の化学物質の目録） EECの目録に掲載EINECS（既存の商業化学物質の欧州インベントリ） 日本のENCs（既存化学物質および新規化学物質）の目録に掲載 日本のISHL（労働安全衛生法）に記載されています。 韓国ECL（既存化学物質リスト）に掲載 NZIoCIに掲載（ニュージーランドの化学物質インベントリ） PICCS（フィリピン化学・化学物質インベントリ）に掲載 米国に上場TSCA（有害物質管理法）の目録 日本のPRTR法（PRTR法） カナダのIDL（成分表示リスト） INSQ（メキシコ国家化学物質インベントリ）に上場 CICR（トルコの化学物質管理と管理）に上場 TCSI（台湾化学物質インベントリ）に上場</p>	
<p>酸化カルシウム（1305-78-8）</p>	
労働安全衛生法	<p>通知物質（法第57-2条、施行規則第18条第1項第2号、別表第9号） 酸化炭素（条例番号：190）（）</p>
消防法	<p>届出対象物質の指定（法第9-3条、危険物質に関する政令№1-10</p>
外国為替および外国貿易管理法	<p>輸出貿易管理令、別表1パラグラフ16（1）</p>
<p>規制基準</p> <p>AICS（Australian Inventory of Chemical Substances）に掲載されている カナダDSL（国内物質リスト）に掲載 IECSC（中国で生産または輸入されている既存の化学物質の目録） EECの目録に掲載EINECS（既存の商業化学物質の欧州インベントリ） 日本のENCs（既存化学物質および新規化学物質）の目録に掲載 日本のISHL（労働安全衛生法）に記載されています。 韓国ECL（既存化学物質リスト）に掲載 NZIoCIに掲載（ニュージーランドの化学物質インベントリ） PICCS（フィリピン化学・化学物質インベントリ）に掲載 米国に上場TSCA（有害物質管理法）の目録 カナダのIDL（成分表示リスト） INSQ（メキシコ国家化学物質インベントリ）に上場 CICR（トルコの化学物質管理と管理）に上場 TCSI（台湾化学物質インベントリ）に上場</p>	
<p>酸化鉄（Fe₂O₃）（1309-37-1）</p>	
労働安全衛生法	<p>通知物質（法第57-2条、施行規則第18条第1項第2号、別表第9号） 酸化鉄（規則番号：192）（）</p>
外国為替および外国貿易管理法	<p>輸出貿易管理令、付表1パラ14 輸出貿易管理令、別表1パラグラフ16（1）</p>
<p>規制基準</p> <p>AICS（Australian Inventory of Chemical Substances）に掲載されている カナダDSL（国内物質リスト）に掲載 IECSC（中国で生産または輸入されている既存の化学物質の目録） EECの目録に掲載EINECS（既存の商業化学物質の欧州インベントリ） 日本のENCs（既存化学物質および新規化学物質）の目録に掲載 日本のISHL（労働安全衛生法）に記載されています。 韓国ECL（既存化学物質リスト）に掲載 NZIoCIに掲載（ニュージーランドの化学物質インベントリ） PICCS（フィリピン化学・化学物質インベントリ）に掲載 米国に上場TSCA（有害物質管理法）の目録 カナダのIDL（成分表示リスト） INSQ（メキシコ国家化学物質インベントリ）に上場 CICR（トルコの化学物質管理と管理）に上場 TCSI（台湾化学物質インベントリ）に上場</p>	

セラミックリリース（タイプ1）

安全性データシート

JIS Z 7253及びJIS Z 7252

酸化マグネシウム（MgO）（1309-48-4）	
外国為替および外国貿易管理法	輸出貿易管理令、別表1パラグラフ16（1）
規制基準 AICS（Australian Inventory of Chemical Substances）に掲載されている カナダDSL（国内物質リスト）に掲載 IECSC（中国で生産または輸入されている既存の化学物質の目録） EECの目録に掲載EINECS（既存の商業化学物質の欧州インベントリ） 日本のENCs（既存化学物質および新規化学物質）の目録に掲載 日本のISHL（労働安全衛生法）に記載されています。 韓国ECL（既存化学物質リスト）に掲載 NZIoCIに掲載（ニュージーランドの化学物質インベントリ） PICCS（フィリピン化学・化学物質インベントリ）に掲載 米国に上場TSCA（有害物質管理法）の目録 カナダのIDL（成分表示リスト） INSQ（メキシコ国家化学物質インベントリ）に上場 CICR（トルコの化学物質管理と管理）に上場 TCSI（台湾化学物質インベントリ）に上場	
二酸化チタン（13463-67-7）	
労働安全衛生法	通知物質（法第57-2条、施行規則第18条第1項第2号、別表第9号） 酸化チタン（IV）（規則番号191）（）
海洋汚染と海上災害の防止に関する法律	有害液体物質 - 区分Z（法第3条（3）、施行令第1条2項、別表第3号）
外国為替および外国貿易管理法	輸出貿易管理令、別表1パラグラフ16（1）
じん肺法	粉塵作業（法第2条、施行規則第2条2項）
規制基準 AICS（Australian Inventory of Chemical Substances）に掲載されている カナダDSL（国内物質リスト）に掲載 IECSC（中国で生産または輸入されている既存の化学物質の目録） EECの目録に掲載EINECS（既存の商業化学物質の欧州インベントリ） 日本のENCs（既存化学物質および新規化学物質）の目録に掲載 日本のISHL（労働安全衛生法）に記載されています。 韓国ECL（既存化学物質リスト）に掲載 NZIoCIに掲載（ニュージーランドの化学物質インベントリ） PICCS（フィリピン化学・化学物質インベントリ）に掲載 米国に上場TSCA（有害物質管理法）の目録 INSQ（メキシコ国家化学物質インベントリ）に上場 CICR（トルコの化学物質管理と管理）に上場 TCSI（台湾化学物質インベントリ）に上場	
無水マレイン酸（108-31-6）	
化学物質管理法	タイプIIモニタリング化学物質（法第2条第5項）
労働安全衛生法	通知物質（法第57- 2条、施行規則第18条第1項第2号、別表第9号） 無水マレイン酸（法令番号：554）（）
大気汚染防止法	有害大気汚染物質（中央環境審議会報告書第9号） 揮発性有機化合物（法第2条第4項）（2002年VOC排出量調査報告書）
海洋汚染と海上災害の防止に関する法律	有害液体物質 - 区分Y（法第3条（3）、施行令第1条2項、別表第2号）
外国為替および外国貿易管理法	第2項の承認（輸入貿易管理業者、第4条、第1項、第2項） 輸出貿易管理令、別表1パラグラフ16（1） 輸出承認（輸出貿易管理命令、別表2）
特定有害廃棄物等の輸出入等の管理に関する法律（バーゼル条約）	廃棄物に含まれる有害物質（1993年の省庁告知第2号、第2パラ （1）項（I）（a）

セラミックリリース（タイプ1）

安全性データシート

JIS Z 7253及びJIS Z 7252

日本のPRTR法（PRTR法）	クラス1指定化学物質（法第2条第1項）2、施行令第1条（別添1）
労働基準法	労働災害を引き起こす化学物質（法第75条第2附則第1-2表第4-1項1978年厚生労働省第36号）

規制基準

AICS（Australian Inventory of Chemical Substances）に掲載されている
カナダDSL（国内物質リスト）に掲載
IECSC（中国で生産または輸入されている既存の化学物質の目録）
EECの目録に掲載EINECS（既存の商業化学物質の欧州インベントリ）
日本のENCs（既存化学物質および新規化学物質）の目録に掲載
日本のISHL（労働安全衛生法）に記載されています。
韓国ECL（既存化学物質リスト）に掲載
NZIoCに掲載（ニュージーランドの化学物質インベントリ）
PICCS（フィリピン化学・化学物質インベントリ）に掲載
米国に上場TSCA（有害物質管理法）の目録
日本の毒物及び劇物取締法
日本のPRTR法（PRTR法）
米国SARA第313条の報告要件
カナダのIDL（成分表示リスト）
INSQ（メキシコ国家化学物質インベントリ）に上場
CICR（トルコの化学物質管理と管理）に上場
TCSI（台湾化学物質インベントリ）に上場

セクション16：その他の情報

準備の日付または最新の改訂 : 2018/05/10
データソース : この文書は、日本の危険有害性情報伝達基準のSDS要求事項に従って作成されています。JIS Z 7253及びJIS Z 7252に規定されています。

日本GHS SDS

この情報は、当社の現在の知識に基づいており、健康、安全、および環境要件の目的でのみ製品を説明することを意図しています。したがって、製品の特定の特性を保証するものと解釈すべきではありません。